

ブドウの整房をしました

4月20日（金）に生活デザイン科2年生が、科目「総合実習」の授業でブドウの整房とマイシン処理を行いました。昨年から、生活デザイン科では、研究の一環として巨峰（ブドウ）の栽培をしていますが、たねなしブドウにするために、房の形をととえる「整房」と「マイシン処理」をおこないました。房づくりをしたあと、3年生が作ってくれた、ストレプトマイシン液に、ひとつずつ房を浸けました。

このあと、ジベレリン処理を2回行うことで、種なしにすることができます。



マイシン液の作成



ハサミを使った整房



ブドウのつぼみ



マイシン処理（浸漬）